

令和2年7月21日

派遣成果報告書

有田市議会議長 様

議員氏名 上山 寿示



有田市議会の議員派遣に関する要綱第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

研修名	議員の資質向上と政務活動費活用策
研修期間	令和2年7月13日（月）
研修場所	1 全国市町村国際文化研修所（大津） 2 市町村職員中央研修所（千葉） 3 地方議員研究会（ ） 4 その他（自治体議会研修所）
研修の成果	別紙のとおり

※ 「研修の成果」は研修内容や所感などを具体的に別葉に作成して添付してください。

※ 研修先から交付される「終了証」等を添付してください。

研修の受講報告書

氏名 上山 寿示

研修日 令和2年7月13日 午後1時30分～午後4時

研修名 議員の資質向上と政務活動費活用策

研修場所 JA 和歌山駅前

第1講 議会の資質向上

1. 議会の役割、機能 憲法93条、議決機関としての議会の権能、長のその他の執行機関に対する監視機能、議事機関としての審議、議決、議案提出通じ、政策形成機能を担う。
2. 議員の役割、資質
3. 二元代表制と議会改革

第2講 政務活動費活用策

1. 政務活動費とは何か 地方自治の規定、調査研究その他の活動、使途の透明性の確保、第二の報酬と言われるのは何故か、
2. 政務活動費の適正な運用

3. 政務活動費と政策立案

4. 政務活動費を巡る問題点

所感

今回の地方議員セミナーでは議事機関としての本来の役割を再度勉強しました。チェック機関と政策形成機能のポイント、また監視機能を徹底する為の、通年議会の必要性。

議員としての資質を向上する為、特定の分野に関する高い専門的知見、地域の政策課題の把握、情報収集、しての政策提言、立案していく事の重要性、手段、調整のやり方について今一度考える事が出来ました。議員個人でなく、議会としての必要性に欠ける自分の反省点を考慮して、今後の議会活動に活かして行きたいと思います。

また、議会改革においての議会力の強化と機関としての議会を実現する為に審議時間を倍にするなどを考え、2元代表制の実現を実質化していきます。市民にも分かりやすくする為にも今後は情報公開、住民のとの意見交換会などを取り入れ、前にもつくりかけた、議員基本条例を制定できるように頑張ります。また、資質向上に対しての政務活動費の必要性を実感しました。議員としても、また議会としての向上に取り組みます。